



# 火 Okoshi

一般社団法人火-Okoshi 紹介資料  
2025年6月







# Contents

目次

01 私たちについて

02 事業概要

03 第4期火-Okoshi





01

私たちについて



# About us

## 会社概要



# Okoshi

代表理事 : 藪内 龍介

所在地 : 愛知県豊橋市花田町中郷92-11

設立 : 2025年3月3日

業務内容 :

- 学生起業家・活動家育成プログラム『火-Okoshi』
- 教育機関向けアントレプレナーシップ教育
- 新規事業開発研修/企画





# 代表挨拶

「火-Okoshi」は、その名の通り「火を起こし、人を起こす」という想いで付けた名前です。

社会や技術の変化が速い現代では、与えられた指示をこなすだけでは立ち行きません。自分の「～したい」が行動の舵を取ります。この社会には今、「Want（～したい）」という想いが必要です。

## あなたは本当に『Want（～したい）』を持ててますか？

なんとなく就職する。なんとなく働く。挑戦よりも、失敗しないことを選ぶ。  
「自分の人生なんてこんなもの」と決めつける。  
「俺だってやればできる」と口では言いながら、踏み出さない。  
失敗を恐れ、一歩をためらう。

## ——今の人生で、本当に満足できますか？

「もっとお金を稼ぎたい」「起業して成功したい」「憧れの舞台に立ちたい」  
崇高な願いじゃないかもしれませんが、そんな純粋な欲望が、心の奥底に眠っていませんか？  
たとえ今は成功していなくても、がむしゃらに挑戦している誰かがまぶしく見える瞬間が、ありませんか？

私は信じています。  
心の火を起こし、自らの「Want」に従って動き出す人たちが、やがて社会を変えていくのだと。  
火-Okoshiは、新たに踏み出そうとする一人一人に火を灯し、共に歩む存在でありたいと考えています。

一般社団法人火-Okoshi代表取締役社長 藪内 龍介



# プログラム開催実績

## 1. プログラム企画／運営／サポート数

50回以上

アグリハッカソン、東三河火-Okoshi、  
海山課題解決ハッカソン、3大学ハッカソンなど





## プログラム開催実績

### 2. 開催形式

- ・ 企業主催型
- ・ 協賛出資型
- ・ 交付金、補助金等行政型

### 3. 主催含む連携企業、後援

- ・ 主催含む連携企業

50 社以上

- ・ 後援

10 件以上



sala  
サーラグループ

大和グラビヤ

EXPACT

マルシメ株式会社  
MARUSHIME CORPORATION

無人化システムエンジニア  
株式会社ワイエムジー

40周年  
中部シイアイシイ研究所  
40th Anniversary

愛知県  
Aichi Prefectural Government

豊橋市  
Toyohashi City

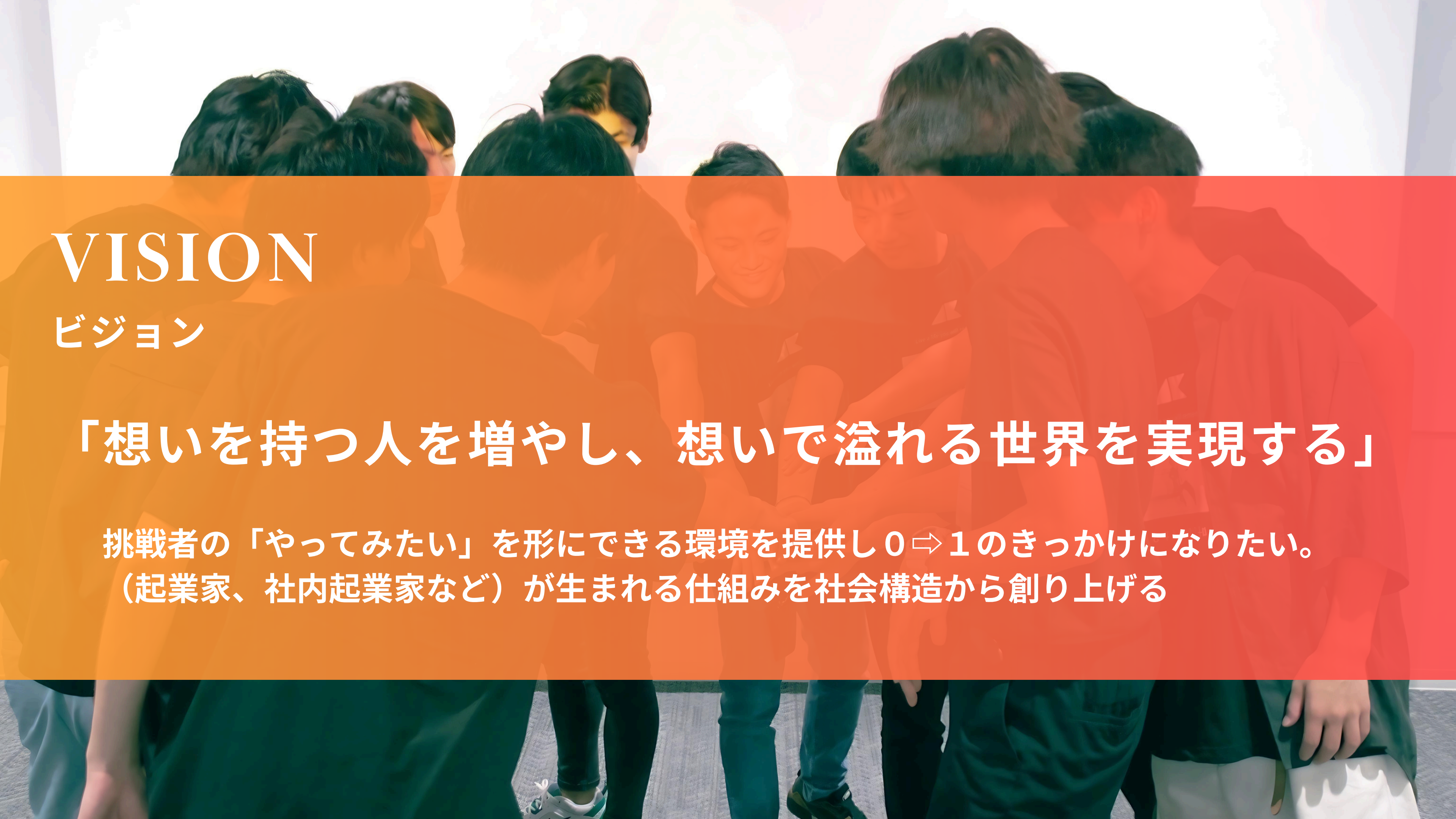
田原市

豊川市  
Toyokawa City

新城市

蒲郡市  
がまごおりし





# VISION

ビジョン

「想いを持つ人を増やし、想いで溢れる世界を実現する」

挑戦者の「やってみたい」を形にできる環境を提供し0⇒1のきっかけになりたい。  
(起業家、社内起業家など) が生まれる仕組みを社会構造から創り上げる





### Purpose

想いを持つ人を増やしていく  
場づくり/教育



#### ▷事業内容

- ・『火-Okoshi事業』
- ・教育機関向けアントレ教育
- ・新規事業開発研修/企画

ノウハウの共有



起業家を繋ぐ

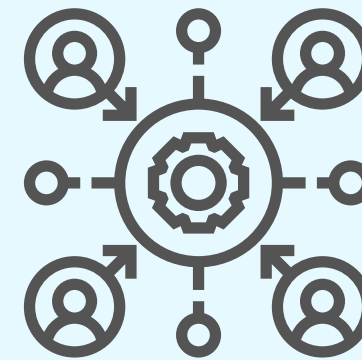


※2027年目標に開始予定



### Purpose

想いを持って挑戦し続けられる  
社会の仕組みを作る



#### ▷事業内容

- ・社内起業家転職『灯火事業』
- ・新規事業タレマネツール
- ・新規事業インターン/副業兼業

### Purpose

全ての人が想いを持って挑戦に踏み出せる世界を実現する





02

## 事業概要



# Business overview



## ① 学生起業家・活動家育成プログラム

合宿、伴走、発表を通し内発的動機に基づく事業や企画を創出するプログラム、地域の企業、行政、教育機関と連携することで、社会実装までサポートするプログラム



起業体験

プログラム

あなたも今日から起業家になろう！

## ② アントレプレナーシップ教育

よりよい社会を創るのは、自分たちであるという当事者意識(シチズンシップ)を育み自主自立と共生を事業を起こし社会問題を解決する一連の流れを体験することで学ぶプログラム



ハッカソン

# Hackathon

## ③ 新規事業開発研修／企画

参加者が事業化レベルのアイデアを発想・検証する演習を通じて、イノベーション力と興味関心を高め、社内に新規事業が生まれやすい文化を醸成する社内外を巻き込んだ研修。





起業体験

プログラム

あなたも今日から起業家になろう！

# Program concept

## アントレプレナーシップ教育のプログラムコンセプト



よりよい社会を創るのは、自分たちであるという当事者意識(シチズンシップ)を育み自主自立と共生を事業を起こし社会問題を解決する一連の流れを体験することで学ぶプログラム

### 01. 起業意識の醸成と アイデア発想

起業の基本を学び、社会に影響を与える力を持つことへの期待感を育成

### 02. アイディアの具体化と 仮説検証

AIを使ってアイディアを具体化し、仮説検証を通じて実現可能なビジネスモデルの創出

### 03. 発表準備と最終発表

効果的な発表を練習し、最終発表でフィードバックを受け、次のステップへのモチベーションを誘発



## ②アントレプレナーシップ授業 実施成果

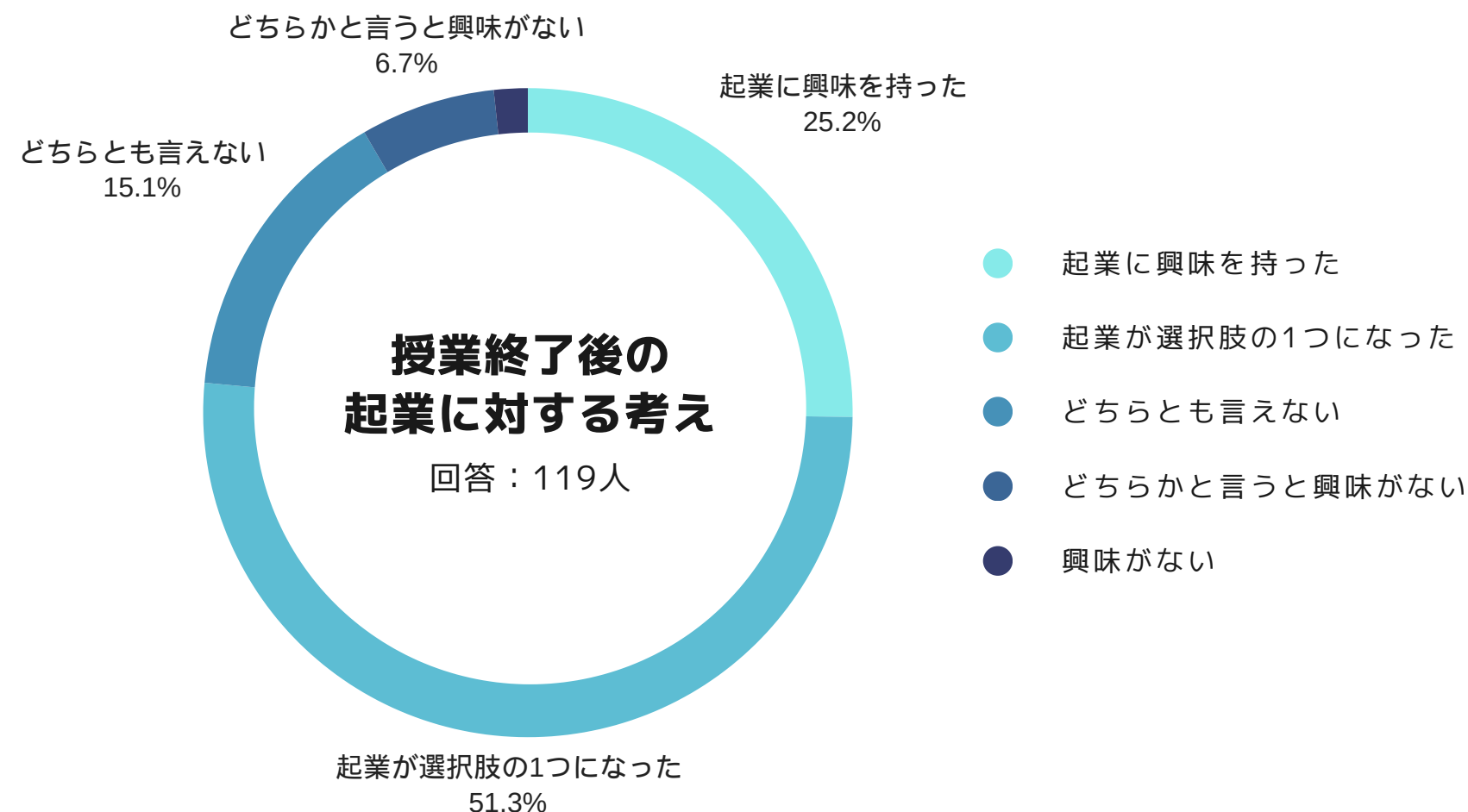
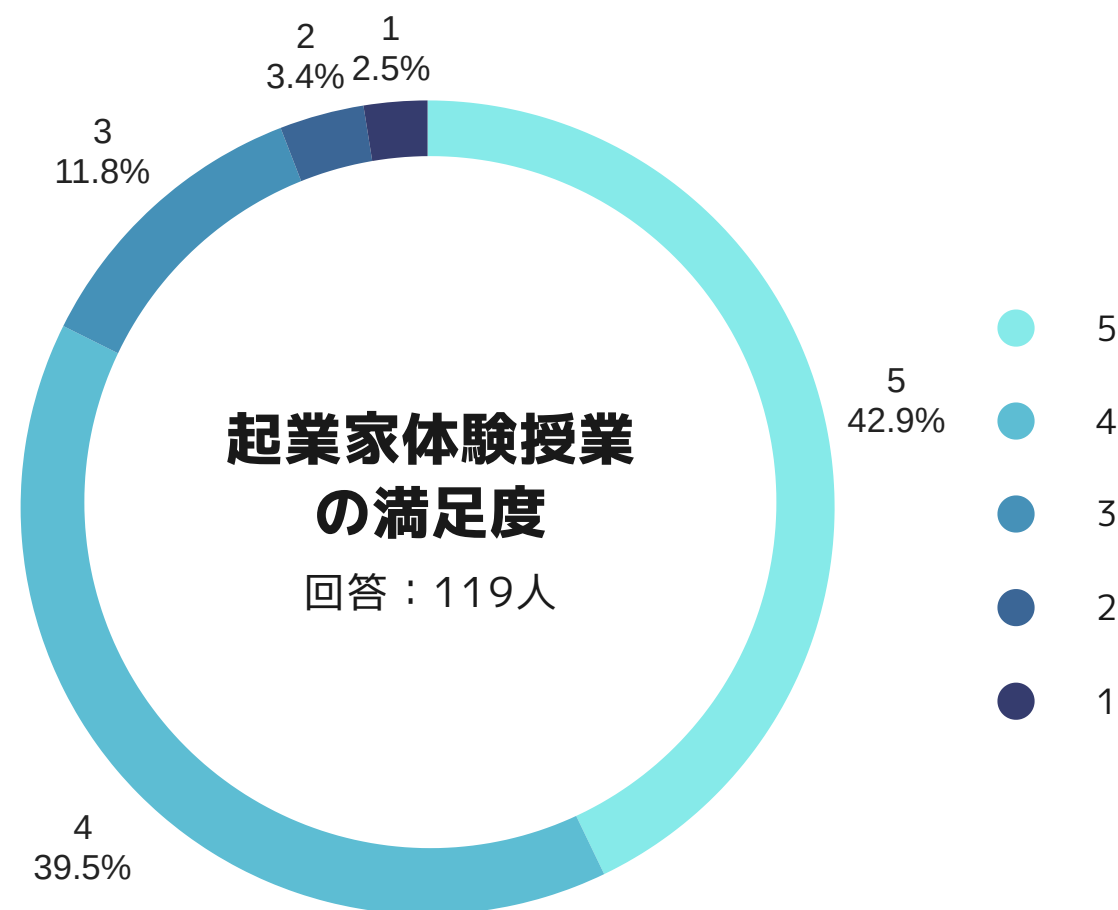
### 実施後の声（一部抜粋）

『様々な講座を通して、自分や他の人のために課題を見つけ、より良くしていこうとするのが楽しかった。』

『起業のことを一から教えてくれたので、難しくて手が出しづらいと考えていたけれど、その印象がなくなったため、身近に感じることができ興味を持てるようになった。』

『何事も恐れずに挑戦する「挑戦心」と突き進む力が大切だと感じました。私は何事もとりあえず挑戦してみることが、新たなものの視点を発見できたりそこから新しい考えが生まれたりすることに気づくことが出来ました。』

⇒ 起業志望者0の状態だったが、実施後は8割近い学生が起業が選択肢になったと回答





## ②アントレプレナーシップ授業 実施成果

### 受講生徒が主体となって起業部を設立



### STATION Ai 「STAPS」で特別賞を受賞



### その他 中学校・高校 講演&講座実施実績

#### 1) 学生起業家のリアル講演

学生時代に起業するきっかけになった背景や起業してこれまでの歴史や今後の展望について講演

#### 実施学校 (10校)

楠中学校、北部中学校、有松中学校、国府高校など

#### 2) アイデア創出ワークショップ講座

日常生活の中で身近に起きている不満や問題をチームで解決するアイデアを短時間で考える体験ワーク

#### 実施学校(9校)

愛知教育大学附属名古屋中学校、桜丘中学校、高豊中学校、豊橋工科高校、南部中学校など



# ハッカソン Hackathon

## Program concept

### 新規事業開発研修／企画のプログラムコンセプト

本研修は、社内外の異なる背景を持つメンバーがチームを組み、新規事業開発を体験的に学び、「誰のどんな課題をどのように解決するのか」の仮説検証を徹底することで、事業として成立するレベルのアイデアを発想・検証し、新規事業創出に必要な思考力と探究心を育む

#### 01. チーム編成

社内外の状況・知識・強みが異なるメンバーで構成し、多角的な視点を取り入れる

#### 02. 仮説検証重視

AIを使ってアイデアを具体化し、仮説検証を通じて実現可能なビジネスモデルの創出

#### 03. プレゼンテーション

関係者からの壁打ちや、仮説のフィードバックで仮説を磨き、最後に発表を行い事業性を評価



### ③新規事業開発研修／企画 実施後

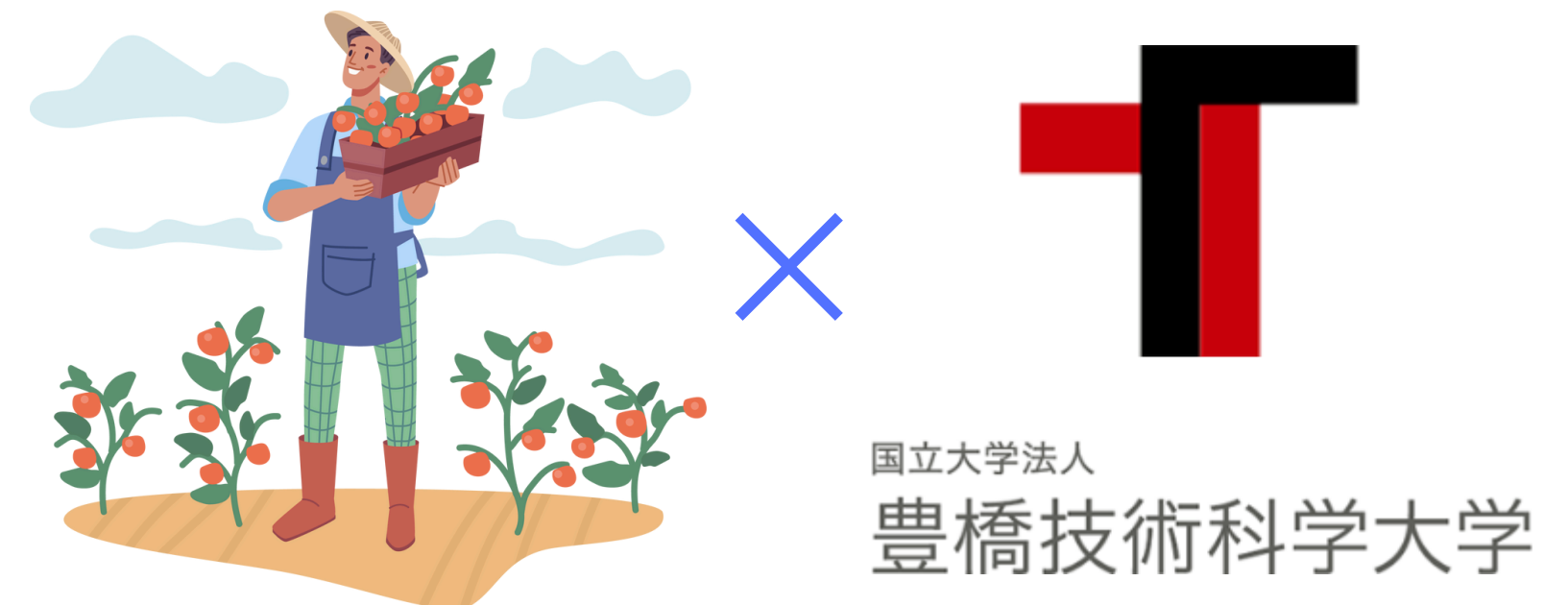
東三河ビジネスプランコンテストで最優秀賞



インキュベーション施設との伴奏支援

**STUDIO**  
*em*CAMPUS

参加者と大学による共同実証実験



参加者同士の新たなチームによる新規事業創出





03

第4期火-Okoshi





『火-Okoshi』は【火を起こして、人を起こす】をテーマとして、学生起業家・学生活動家の一歩目を伴走する1ヶ月間の学生起業家育成プログラムです。愛知県東三河エリアで2022年に設立され、約45名の学生起業家や学生活動家が生まれてきました。

参加前の学生の多くは「起業してみたい」「やりたいことを見つけたい」「何か課外活動を始めたい」という状態から、1ヶ月間で人生をかけて挑戦したい社会課題や目標を見つけて、創業や団体設立、インターンなど行動を始めています。

本プログラムは全て実行委員会や関係者による有志で実施しています。関係者の方々も起業家など多忙な中、若者応援に本気で向き合う人々の力で継続されています。





# Program concept

火-Okoshiのプログラムコンセプト

下記の3つを掛け合わせたプログラムを実施することで、自身の興味関心や行動特性などを理解して、自ら課題を見つけて解決に行動できる人材と1つ目の事業アイデアの創出を実現する。

## 01. アントレプレナーシップ (起業家精神) 教育

自ら課題を見つけ、課題解決に向けて行動したり、できる知識・能力・マインドを身に付ける教育

## 02. キャリア教育

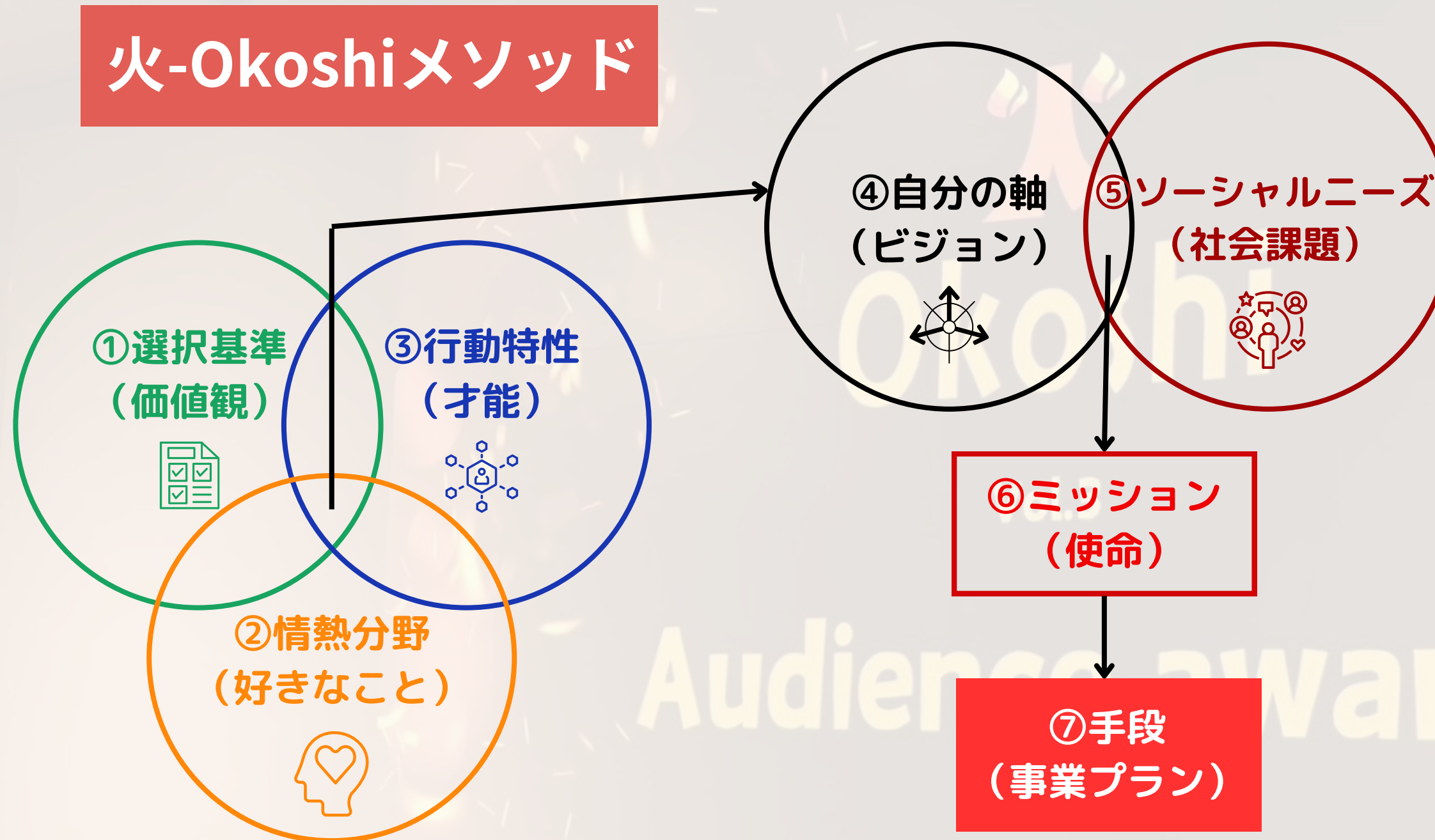
キャリア（経歴）を活かして、現在や将来を見据えることなどを主眼として行われる教育

## 03. 事業創出アイデアソン

一定の期間を設定して、社会課題を解決する事業プランを構想して、発表するワークショップ研修



火-Okoshiでは個人の内発的動機（3つの動機）に基づく自分の軸と社会課題を掛け合わせたものを使命として設定する。この使命を達成するための手段を事業プランとしてアウトプットする。



火-Okoshiではただ手法を伝えるだけではありません。使命を探すところに時間をたっぷり使います。使命が明確であれば上手いかわからなくても、また新しい方法を見つけてまた走り出すことができると考えています。







『火-Okoshi』は学生・若者の挑戦を創出するために、年間で7つの企画を実施するプログラムです。学生チャレンジャーは、6,7番の合宿や発表の場に参加し、自身のやりたいプロジェクトを創出して実現に向けて動いていきます。本プログラムでは地元企業、行政、教育機関の産学官で連携をして、このエリアで活躍する学生と共創し、地域活性に取り組むコミュニティとなっております。

01



## オーガナイザー 方針策定会

◇目的◇  
主催者として  
目的や目標を設定

▷対象◁  
火-Okoshiメンバー

3/10

02



## エグゼクティブ チーム決起会

◇目的◇  
アルムナイが作り手を経験  
目的や目標を設定して  
チームビルディング

▷対象◁  
アルムナイ  
火-Okoshiメンバー

4/10

03



## 実行委員 キックオフ

◇目的◇  
実行委員1人1人が主催者と  
同じ目線で  
火-Okoshiを創り上げる  
チームビルディング

▷対象◁  
実行委員  
アルムナイ  
火-Okoshiメンバー

5/29

04



## メンター キックオフ

◇目的◇  
各メンターが期間中の  
動きを理解。メンター同士  
横の繋がりを事前に創る

▷対象◁  
メンターチーム  
アルムナイ  
火-Okoshiメンバー

6/13

05



## 共創パートナー キックオフ

◇目的◇  
火-Okoshiと  
各パートナーの目指す  
ところの重ね合わせ

▷対象◁  
共創パートナー  
メンターチーム  
実行委員  
アルムナイ  
火-Okoshiメンバー

6/27

06



## 火-Okoshi 合宿

◇目的◇  
火-Okoshiチャレンジャー  
向けのプログラムと  
組織全体の構想を議論

▷対象◁  
チャレンジャー  
メンターチーム  
実行委員  
アルムナイ  
火-Okoshiメンバー

8/23~24

07



## 火-Okoshi アワード

◇目的◇  
火-Okoshiチャレンジャー  
のプレゼンを行う  
火-Okoshi関係者による  
地域を巻き込んだ  
共創の始まり

▷対象◁  
一般  
チャレンジャー  
共創パートナー  
メンターチーム  
実行委員  
アルムナイ  
Liremメンバー

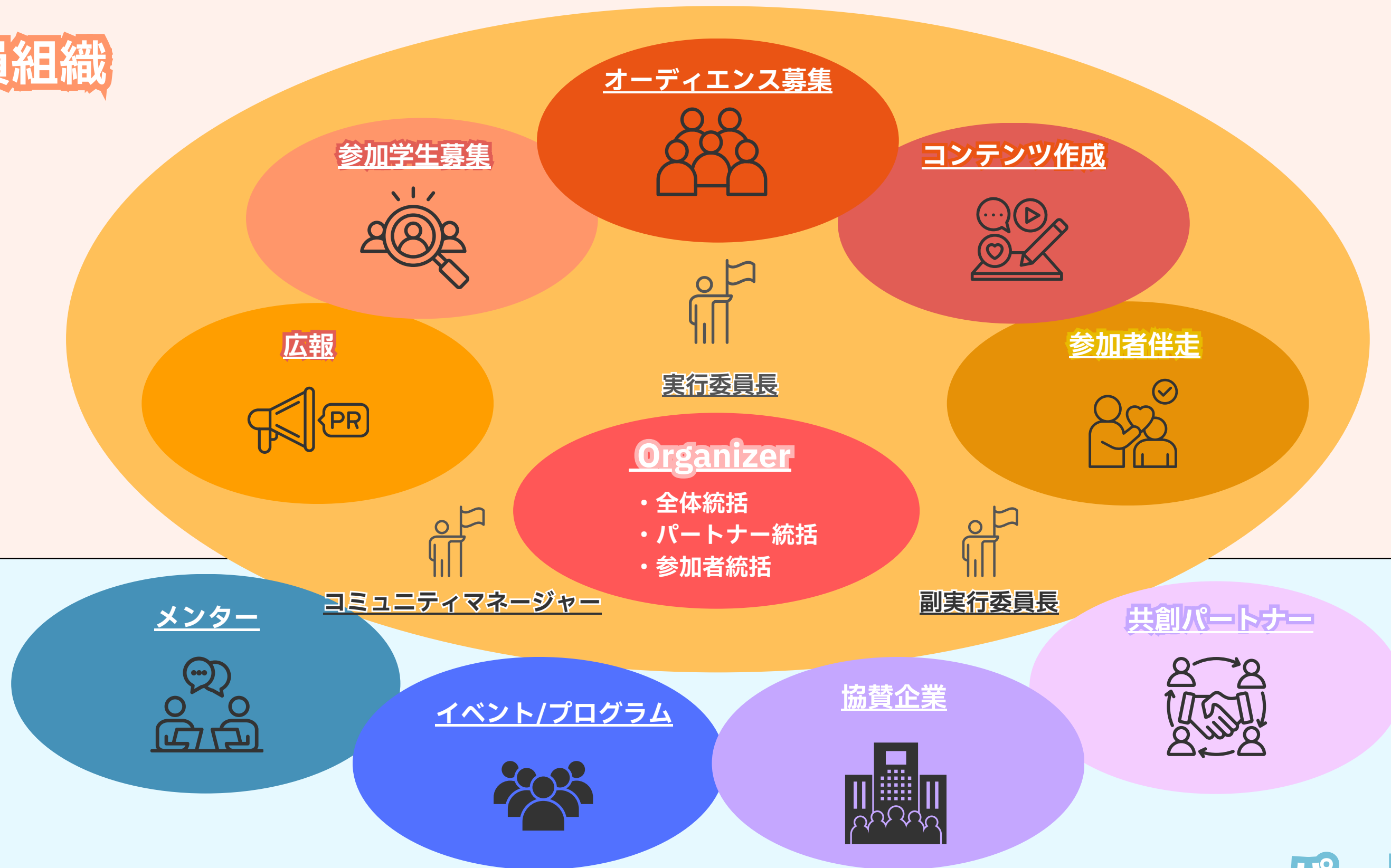
9/15





# 火-Okoshi 全体組織図（例）

## 実行委員組織

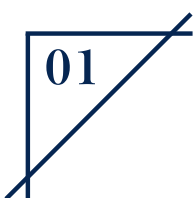


## パートナー組織



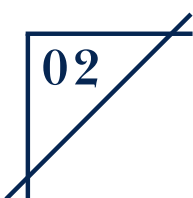


## 過去の開催実績情報



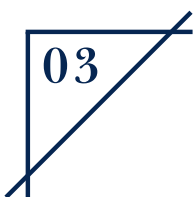
開催数

3回（第1期 2022年夏、第2期 2023年夏、第3期2024年夏）



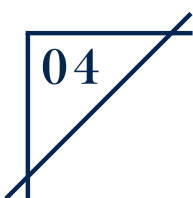
参加学生数

45人（第1期 12人、第2期 11人、第3期 22人）



アワード  
来場者数

288人（第1期 58人、第2期 71人、第3期 159人）



共創  
パートナー人数

67人（企業、行政、教育機関に所属する  
火-Okoshiと共創する社会人数）





## 小田 祐路

Edushift 代表

### 想い

『教員が輝く世界を創造する』

### 事業・プロジェクト内容

『教職を目指す学生に特化した学校バイト求人サイトで、民間企業のインターンシップのように学生が学校で働く機会を提供すると同時に現場の人手不足解消を図り、中長期的な教員死亡者数の減少を図る。』



## 岩隈 依辰

合同会社キャンパスコンパス 代表

### 想い

『技科大生に多様な選択肢と可能性を提供し、一人ひとりが望む理想のキャンパスライフを実現する』

### 事業・プロジェクト内容

『豊橋技術科学大学の学生向け情報共有サイト。授業情報や研究室情報を始めとし、サークル・団体情報や学生向けの記事の掲載などを行っている。また、学生向けに情報発信をしたい企業の発信や技術アルバイトの掲載も行なっている。』



## 大野 裕之

合同会社Z2A 代表社員

### 想い

『人々が好きなことを追求できる社会の実現』

### 事業・プロジェクト内容

『AIやブロックチェーンを用いたサービスの企画や開発を行う。  
また、DXに悩む地方の企業を対象に、ITコンサルティングやAI活用に関する研修を行なっている。』





## 山崎 貫太

ここじゃん 代表

### 想い

『蒲郡市に今までなかった若者と大人が本気で向き合い語れる場を作る』

### 事業・プロジェクト内容

『蒲郡市には、大人と若者が本音で語り合える場や、挑戦を後押しする環境が不足している。「ここじゃん」は、挑戦する若者が集いお互いに支え合う拠点であり、さらにボランティアをしたい人と募集する人をつなぐハブとしても機能する。』



## 生田 あこ

ひかりほけんしつ 代表

### 想い

『いじめで苦しむ子どもたちのいない世界へ』

### 事業・プロジェクト内容

『相談先に不安のある子供たちと第三の居場所を繋げる。また、将来に不安を抱え、不登校により学校で十分なキャリア教育を受けれていない子供たちを企業やシェアハウス、国内でのホームステイなど未来へと繋げていく。一言で言うとひかりほけんしつは、子供たちと第三の居場所を繋ぐ拠点。』



## 松山 航大

合同会社ゼロベース 代表社員

### 想い

『親子関係の改善から社会全体の人間関係を良好に』

### 事業・プロジェクト内容

『親子関係の改善を出発点に、個々の心の健康と自己成長をサポートするプログラム「メンタル版ライザップ」を提供。利用者の目標達成やストレス対策を促進し、より良い人間関係の構築を目指す。家庭から社会へと広がるポジティブな変化を促し、全体としての人間関係の向上にも寄与する。』



# 第4期

# 東海

# 人

# Okoshi

8.23

土

|

9.15

祝

